

以文社

新刊のご案内

03月20日(取次搬入)発売予定!

— 共にとり乱しながら思考すること —

藤高 和輝 著

ジュディス・バトラー

生と哲学を賭けた闘い

「哲学」の外部へと放擲された他者の存在。この個別的かつ社会的で政治的な「生」の問題をいかに、「哲学」の内部へと「翻訳」するのか。前世紀以上に「暴力」が横行する世界において、「非暴力の思想」を構想することはいかにして可能なのか。

フェミニズム理論やゲイ&レズビアン・スタディーズ、社会学、人類学、精神分析など多様な学問分野を横断してきた、ジュディス・バトラーの難解とされるテキストを、本書は「生」と「哲学」の問題を軸に「共に取り乱しながら思考すること」への呼びかけとして、精緻に読み解いていく。

新進気鋭によるバトラー思想を理解するための最良の書!!

藤高 和輝 (フジタカ カズキ)

1986年大阪府生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。現在、大阪大学等非常勤講師。

共著書に、『子どもと教育の未来を考えるII』(北樹出版)。

論文に、「アイデンティティを引き受ける バトラーとクィア／アイデンティティ・ポリティクス」(『臨床哲学』16号)、「排除・弁証法的反転・増殖 ジュディス・バトラーにおける法の生産的メカニズムと抵抗戦略」(『論叢クィア』6号)、「実存とトラブル サルトルの読者としてのバトラー」(『社会思想史学会年報』40号)など。



【目次】

- 序論 生と哲学を賭けた闘い
- 第一部 哲学
- 第二部 『ジェンダー・トラブル』へ
- 第三部 パフォーマティヴィティ
- 第四部 社会存在論とエチカ
- 結論に代えて 共に取り乱しながら思考すること

四六判 上製カバー装 352頁 本体価格:3,500円 (定価:3,780円)

希望陳列コーナー:現代思想・政治学・ジェンダー／フェミニズム

以文社 ISBN 978-4-7531-0345-4 C0010 本体価格:3,500円 (定価:3,780円)

帳合・番線	ご希望冊数	書名
		ジュディス・バトラー 生と哲学を賭けた闘い 藤高 和輝 著

※指定配本の都合上**03月13日**までにFAXまたは電話にてご返信お願い致します。

101-0051 千代田区神田神保町2-12 **FAX:03-6272-6538** TEL:03-6272-6536 <http://www.ibunsha.co.jp/>